



8月 舟橋会館自主サークル運営教室 —自分たちの手で築こう 生涯学習の村づくり—

サークル名	実施日	開始時間
香悦会 (書道教室)	6 (火)・20 (火)	9:30
いろどり倶楽部 (絵手紙教室)	17 (土)	9:30
はなみずき (パッチワークサークル)	24 (土)	13:30
ローズマリー (オカリナ教室)	1 (木)・29 (木)	13:20
ふなっこ歌の会	7 (水)	14:00

■舟橋文化スポーツクラブ“バンドリー”運営教室

教室名	曜日	実施日	開始時間
ヨガ	火	6・20・27	10:00
フラダンス教室	水	7・21・28	13:30
ラテンダイエット	木	1・8・22	19:15

村民大学「みどり学園」

有峰森林文化村語り部講 参加者募集

- 日時:令和元年 9月15日(日)
午前7時45分 舟橋会館集合 帰りは17時頃
- 場所:有峰森林文化村
- 定員:20名(定員になり次第締め切ります)
- 参加費:1,000円(昼食代、保険料を含みます)
- 内容:遊びながら「憩う」、親しみながら「学ぶ」、愛しながら「守る」をテーマに、有峰の自然を満喫します。



詳しくは広報折込みチラシをご覧ください。
問合せ先 舟橋会館 076-464-1126



☆舟橋会館イベント情報

◇ 舟橋村文化講演会 (文化祭)

- 日時 11月3日(日)
午後2時30分開演
- 演題 『誰がうそをついているのか?』
増税も改革も必要ない!』



◇ クリスマス落語会

- 日時 12月22日(日)
午後2時開演
- 出演 二代目 林家木久蔵
江戸家小猫

村民大学「みどり学園」

6月30日(日) 参加者28名

新元号「令和」の典故となった万葉集ゆかりの名所、旧跡を訪ねました。

令和になって初めての村民大学は大変人気があり、定員に達するのも早く、新元号「令和」への興味深さが伺えました。

万葉集といえば、越中国守として在任した大伴家持が編纂に加わり、自身も数多くの歌を詠んでいます。ボランティアガイドさんの案内で、まずは、家持が居住した越中国守跡へ行きました。その後、国の重要文化財に指定されている勝興寺を訪ねました。ここに奈良時代越中国庁が建っていたと推定されています。周辺には、家持が詠んだ歌碑も数多く建てられていました。

昼食は家持がしばしば訪れたとされる雨晴海岸の景色を見ながら弁当を食べ、午後は高岡市万葉歴史館へ行きました。館内には、新元号「令和」の典故となった、家持の父、大伴旅人が梅花の宴で詠んだ歌が資料として展示されており、参加者からは、感嘆の声があがりました。最後に、大伴家持が創建したとされる射水市の放生津八幡宮を訪ね、宮司さんから家持にまつわるお話を聞きました。

「万葉集」や「越中」、そして「大伴家持」とのつながりを楽しみながら学んだ一日でした。



(勝興寺)



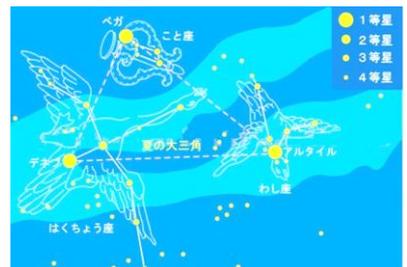
(万葉歴史館)

「夏の大三角」を探してみましょう

夏の星空の代表は、明るい3つの星で作る「夏の大三角」です。

まず頭の真上に近いところで輝く星が、こぞ座のベガ。ベガのわきに4つの星が平行四辺形のように並んでいて、たて琴の形を作っています。

ベガから右下に下がったところに見える明るい星が、わし座のアルタイル。そばに3等星の星が並び、そこから両側にワシの翼が伸びています。



ベガとアルタイルは、七夕伝説の織り姫と彦星です。これら2つの星の間には、伝説と同じように天の川が流れていて、翼で橋渡しするような位置にあるのがはくちょう座です。白鳥のシッポの星は「尾」という意味のデネブ。デネブから、ベガとアルタイルの中間へと星が並んでいて、これらが白鳥の長い首を表わしています。

3つの明るい星は、比較的見つけやすいので、是非探してみてください。